

沖繩市市制施行
50th Anniversary
 周年特集
 令和6年4月1日に市制施行50周年を迎えます。

沖繩市の未来を拓く!!

東 部海浜開発事業

海を存分に味わい過ぎせる
 新しいまち「潮乃森」

東部海浜開発事業は、沖繩市の東部沖合に、新たな賑わい創出による地域の振興や経済発展を目的としています。そのためスポーツや健康、交流をキーワードに、将来的には約900mの県内最大級ロングビーチやオーシャンビューを確保した宿泊施設、ショッピングやグルメが楽しめる複合施設のほか、マリーナや船溜まりふ頭等の建設が計画されています。

また、潮乃森の外周を緑地で囲み、野鳥園を配置するなど環境に配慮しており、沖繩独特の空気感の中で文化や海にふれ、心身ともにリフレッシュし楽しんでいただける空間づくりを目指しています。



親子連れで賑わう「潮乃森ビーチフェスタ」



潮乃森の完成イメージ図



潮乃森をPRする打ち上げ花火



県内最大級となる約900mのロングビーチ

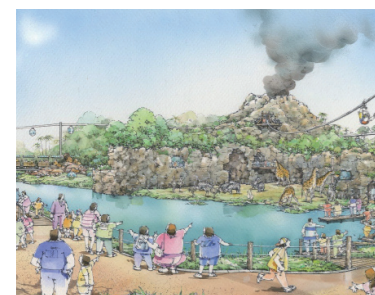
沖 縄こどもの国 整備事業

日本一ユニークな動物園を目指し
 リニューアル計画を進めています

沖繩県唯一の本格的動物園「沖繩こどもの国」は、開園から54年目を迎えました。近年は、来園者が楽しめる仕掛けが数々の動物舎整備をはじめ、九州初のホワイトライオンなど、さまざまな新規動物の導入を図り、日本一ユニークな動物園に向けたリニューアル計画が進行中。

夏には通年での夜間開園を予定しているほか、入園の無料対象年齢をこれまでの3歳から15歳へと引き上げ、楽しく、親しみやすい場所へとさらなる発展を目指しています。

将来的には、園の南側を拡張し、宿泊施設や新たな観光コンテンツの構想も計画しています。



拡張区域のイメージパース①



拡張区域のイメージパース②

沖 縄サーキット 整備事業

モータースポーツの
 聖地を目指す

滞在型観光の推進及び雇用創出を目的に「(仮称)沖繩サーキット」の整備実現に向けて取り組んでいます。モータースポーツに対する市民の認知度向上や、サーキット整備への機運醸成を目的に「モータースポーツ振興イベント」を毎年開催。令和3年には「モータースポーツマルチフィールド沖繩」の供用を開始し、施設の運用を通じて県内モータースポーツの聖地化を目指しています。



沖繩モーターショー2023



モータースポーツマルチフィールド沖繩

注目トピックス!

未 来を創り、 地域を活性化する沖繩アリーナ

来場者100万人を超え沖繩市のランドマークに

令和3年3月に竣工した沖繩アリーナはプロスポーツ興行をはじめコンサートなど全国的なイベントを誘致するため整備された、県内最大の多目的アリーナです。令和5年度には「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」が開催され、国内はもとより、世界へバスケットボールの聖地として沖繩市をアピールする絶好の機会となり、開業3年目で来場者100万人を達成するなど、沖繩県のスポーツコンベンション推進に大きく貢献しています。さらに周辺ではホテルの建設や駐車場の整備などが行われ、今後ますますアリーナへ人々が集い、各種施策との連携を図りながら、まちの活性化に寄与する施設を目指します。

令和3年3月に竣工した沖繩アリーナはプロスポーツ興行をはじめコンサートなど全国的なイベントを誘致するため整備された、県内最大の多目的アリーナです。令和5年度には「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」が開催され、国内はもとより、世界へバスケットボールの聖地として沖繩市をアピールする絶好の機会となり、開業3年目で来場者100万人を達成するなど、沖繩県のスポーツコンベンション推進に大きく貢献しています。さらに周辺ではホテルの建設や駐車場の整備などが行われ、今後ますますアリーナへ人々が集い、各種施策との連携を図りながら、まちの活性化に寄与する施設を目指します。



FIBAバスケットボールワールドカップでは約12万5千人もの観客を動員



沖繩アリーナはキングスのホームアリーナ レフ沖繩アリーナ by ベッセルホテルズ

夢 を抱き 未来を拓く こどものまち

こどもたちの健やかな育成を願って

沖繩市には「宮里児童センター」など4つの児童館があり、児童の遊びを指導する児童厚生員が常駐し、スポーツや遊びを通して未来を担うこどもの健全育成活動を行っています。ベビーマッサージ体験会や親子リトミックなどの各種教室が開催され、児童館まつり等こどもたちが企画するイベントなどもあります。今後、北美小学校の隣には市内5施設目となる児童館を整備予定で、令和7年度の供用開始を目指しています。また、沖繩市では貧困の連鎖を断ち切る施策として、自治会等におけるこども食堂の開設及び学習支援や食事提供等を行う団体の支援、若年妊産婦の資格取得に係る費用の助成や生活指導・就学・就労支援などに取り組んでいます。

沖繩市には「宮里児童センター」など4つの児童館があり、児童の遊びを指導する児童厚生員が常駐し、スポーツや遊びを通して未来を担うこどもの健全育成活動を行っています。ベビーマッサージ体験会や親子リトミックなどの各種教室が開催され、児童館まつり等こどもたちが企画するイベントなどもあります。今後、北美小学校の隣には市内5施設目となる児童館を整備予定で、令和7年度の供用開始を目指しています。また、沖繩市では貧困の連鎖を断ち切る施策として、自治会等におけるこども食堂の開設及び学習支援や食事提供等を行う団体の支援、若年妊産婦の資格取得に係る費用の助成や生活指導・就学・就労支援などに取り組んでいます。



こどもたちがさまざまな遊びやスポーツ、イベントを楽しんでいます



新しい児童館の図書学習室イメージ 0~18歳まで無料で利用できます

胡 屋・中央地区バスタプロジェクト

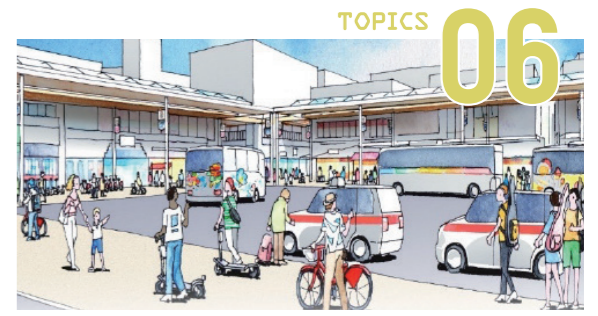
まちを結ぶ公共交通ターミナル

国道330号の胡屋・中央地区において交通ターミナルの整備に向けたバスタプロジェクトを国と連携しながら進めています。商店街エリアで路線バス、タクシー、循環バス、観光バス、電動アシスト自転車など、多様な交通モードとの乗り継ぎを充実させることで、本地区から沖繩アリーナや沖繩こどもの国、コザ十字

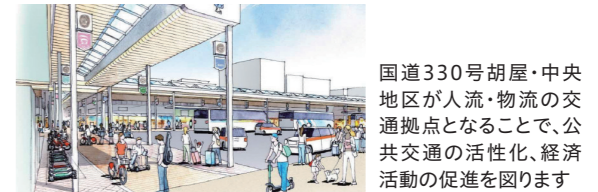
路などへの回遊性を高め、市内外から多くの誘客を図り、賑わい創出、中心市街地の活性化に繋がっていきます。



商店街アーケードに面した乗降場により、人々の交流や賑わい創出を図ります



バス、タクシー、シェアサイクル、電動キックボードなど多様なモビリティを繋ぐことで、市内の回遊性を高めます



国道330号胡屋・中央地区が人流・物流の交通拠点となることで、公共交通の活性化、経済活動の促進を図ります

特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おかけカレンダー

おしらせ